

LRT都市サミット札幌2019

人と、まちと、未来と。  
LRTがつなげる幸せのループ。

令和元年11月8日 札幌市

# 札幌の魅力



# 札幌の魅力



# 札幌の交通をとりまく状況



## ■人口推移、年齢構成比

- 札幌市の人口はこれまで増加してきたが、今後人口減少に転じる見通し
- 近年、少子高齢化が急速に進み、高齢者の割合は2015年の25%から2030年には32%まで上昇する一方、生産年齢人口は、2015年の63%から2030年には58%に低下する予測

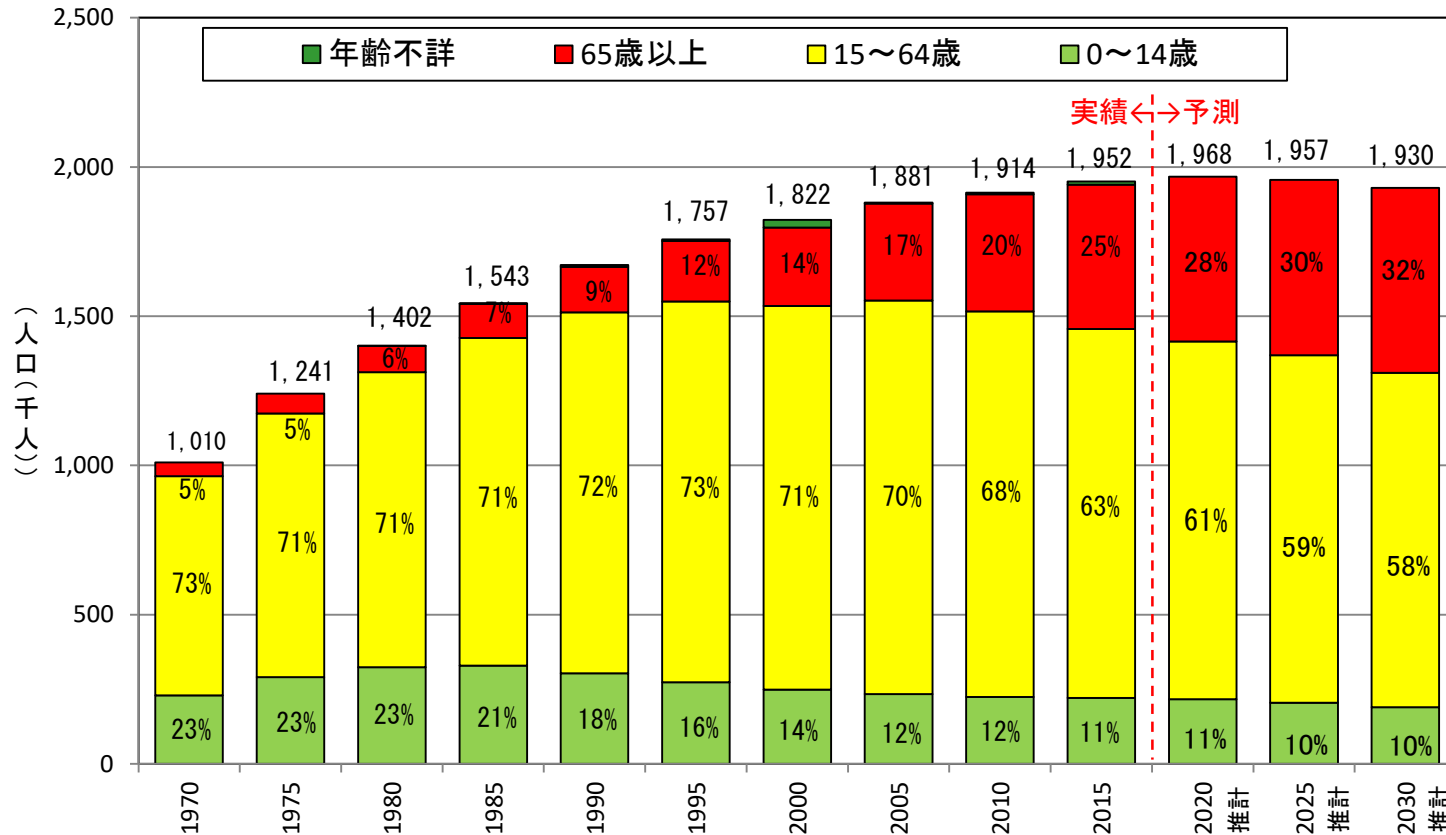


図 札幌市の総人口及び年齢階層別割合の推移



## ■アクティブシニアの増加

- 外出率は、18～29歳、30～64歳では減少している一方、65歳以上では大きく増加
- 近年アクティブな高齢者が増加していると推察される

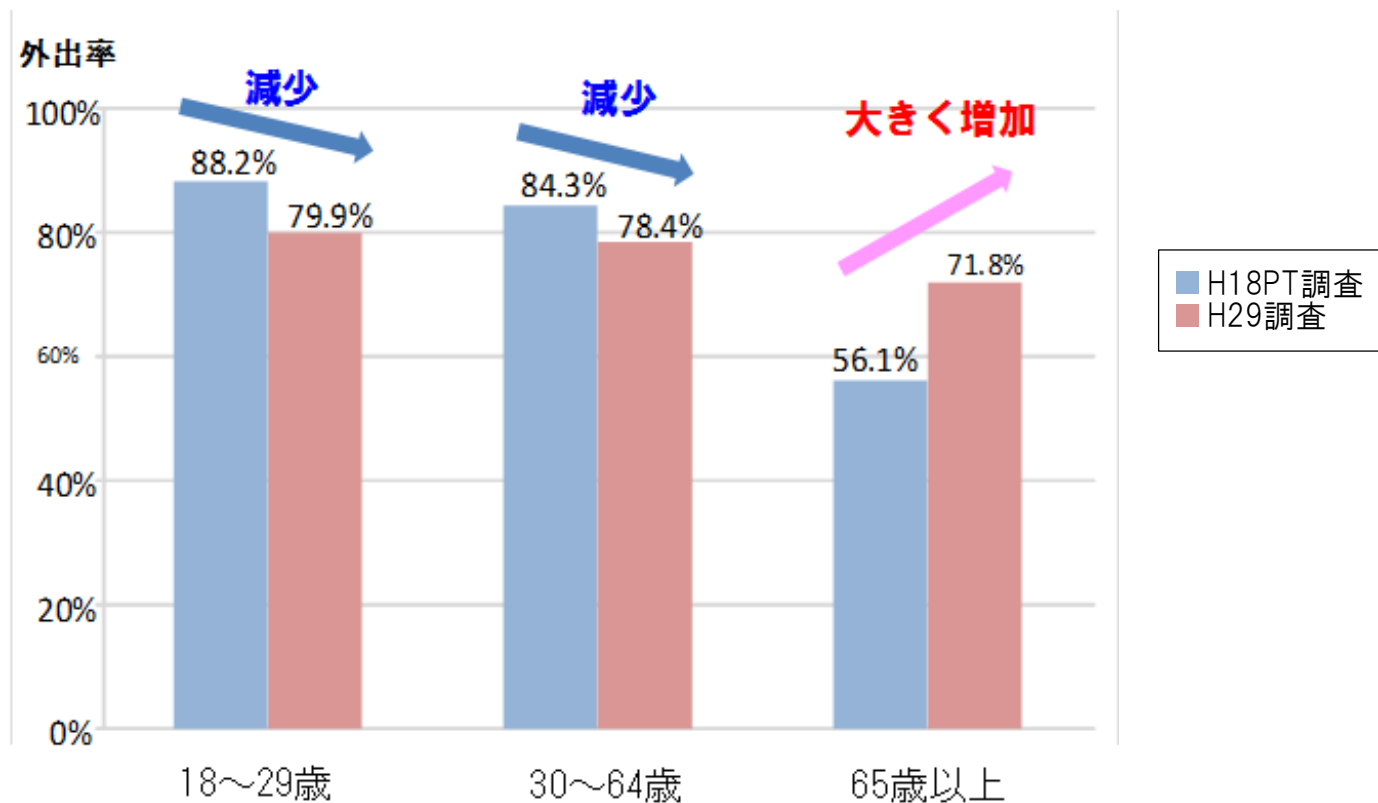


図 年代別の外出率の推移(札幌市)



## ■観光客の推移

- ・訪日外国人旅行者数は、6年連続で過去最高を更新しており、2018年は3,000万人を突破
- ・来札外国人宿泊者数も、訪日外国人旅行者数と同様に、近年大幅に増加中

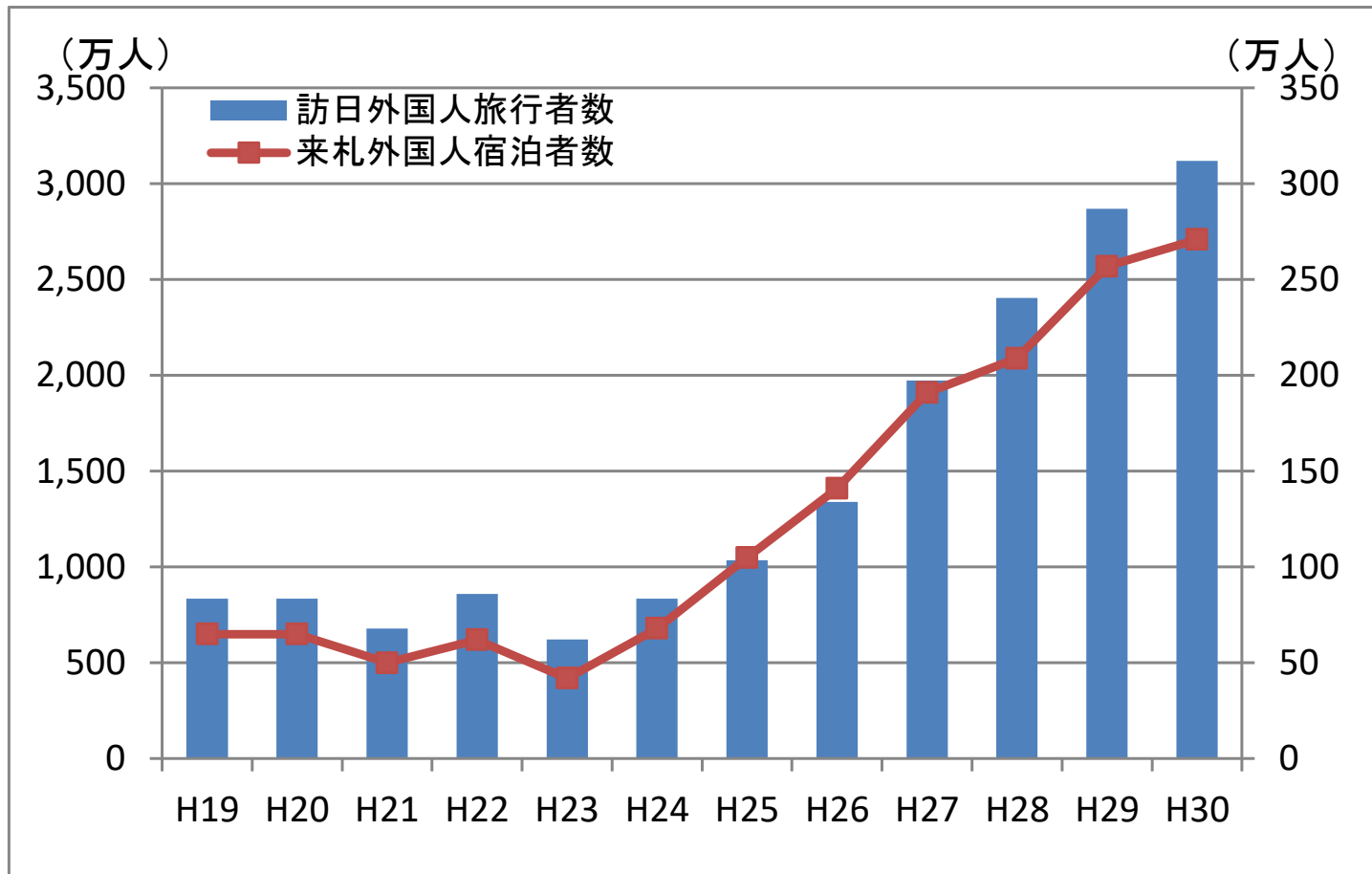


図 外国人宿泊観光客の推移

# 交通計画の基本方針



札幌市まちづくり  
戦略ビジョン

第2次札幌市都市計画マスタープラン  
(立地適正化計画を含む)

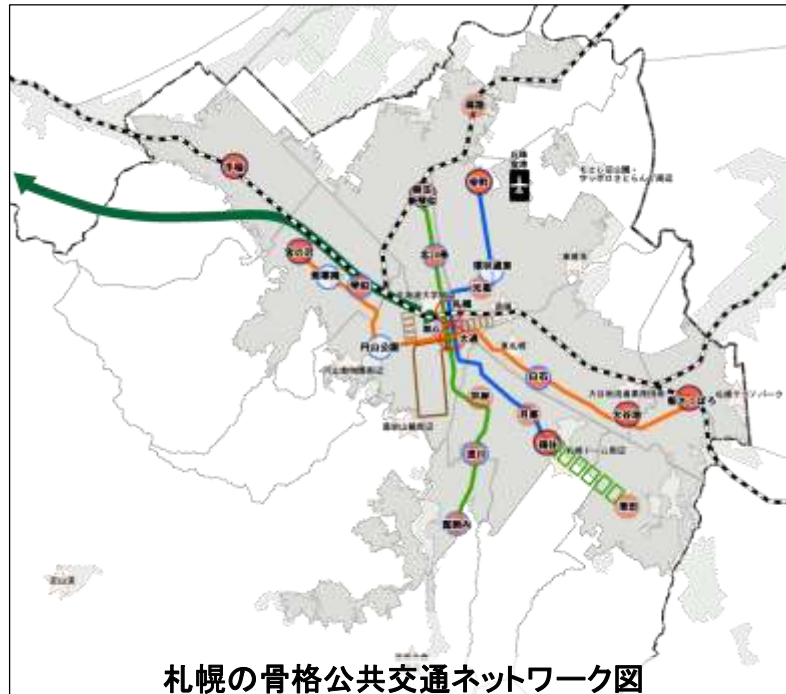
道央都市圏都市交通  
マスタープラン

将来都市像の実現を交通面から支える

目指す都市交通の方向性

計画理念

「暮らし」・「活力」・「環境」を重視する公共交通を軸とした交通体系の実現  
～あるべき将来都市像を実現する持続可能な都市交通を目指して～



# 公共交通ネットワーク

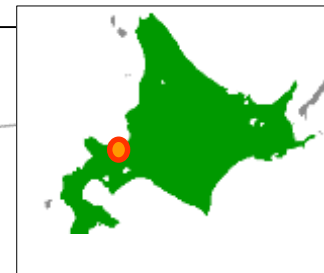


## ○人口

約196万人

## ○市街化区域面積

約25,017ha



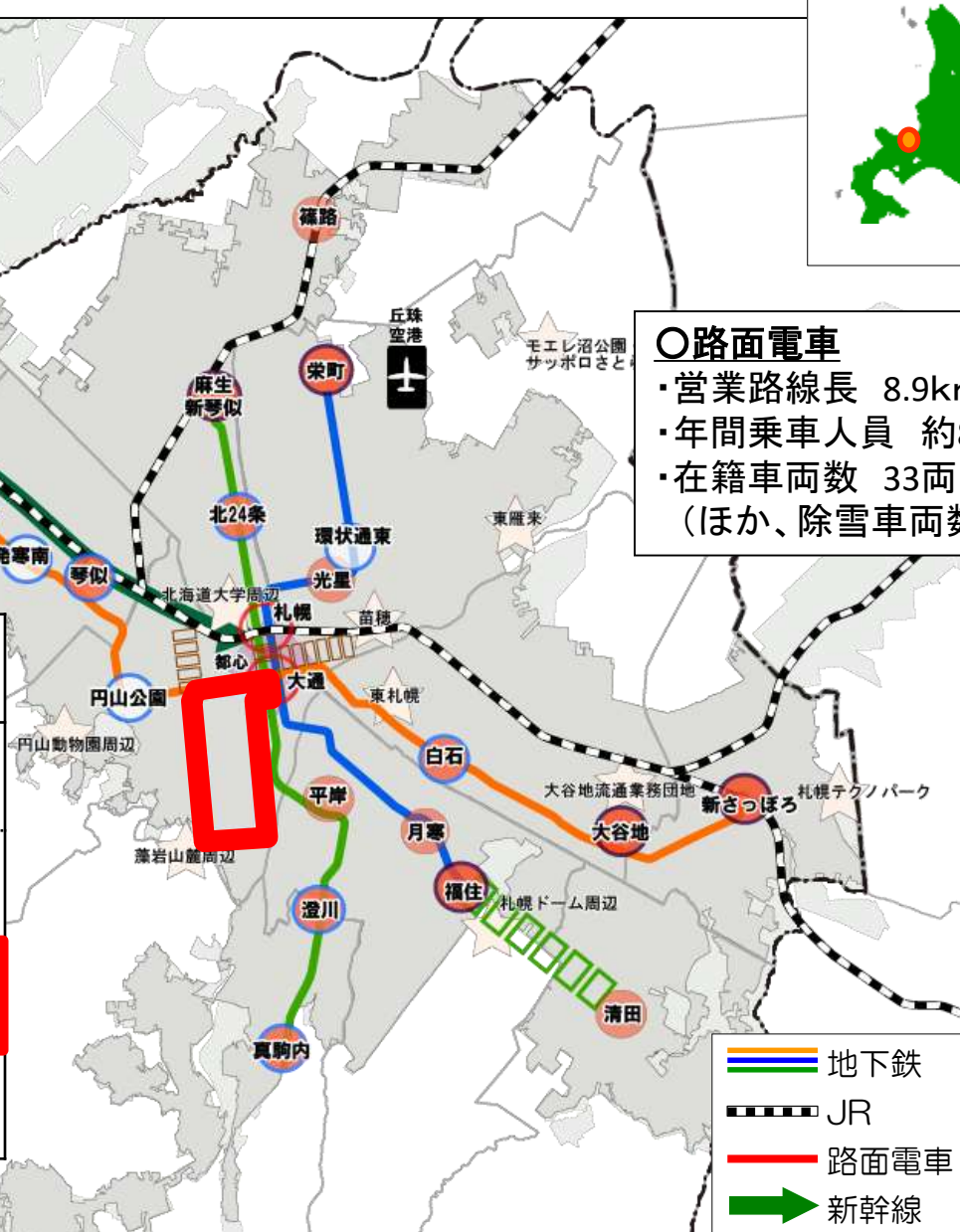
## ○路面電車

- ・営業路線長 8.9km
- ・年間乗車人員 約885万人
- ・在籍車両数 33両  
(ほか、除雪車両数 4両)

## ○札幌市の交通機関

| 交通機関     |      | 1日あたりの利用者数 | 路線延長(駅数)        |
|----------|------|------------|-----------------|
| 大量<br>輸送 | JR   | 約22万2千人    | 50.6km<br>(26駅) |
|          | 地下鉄  | 約62万8千人    | 48km<br>(49駅)   |
| 中量<br>輸送 | 路面電車 | 約2万4千人     | 8.9km<br>(24駅)  |
|          | バス   | 約29万0千人    |                 |

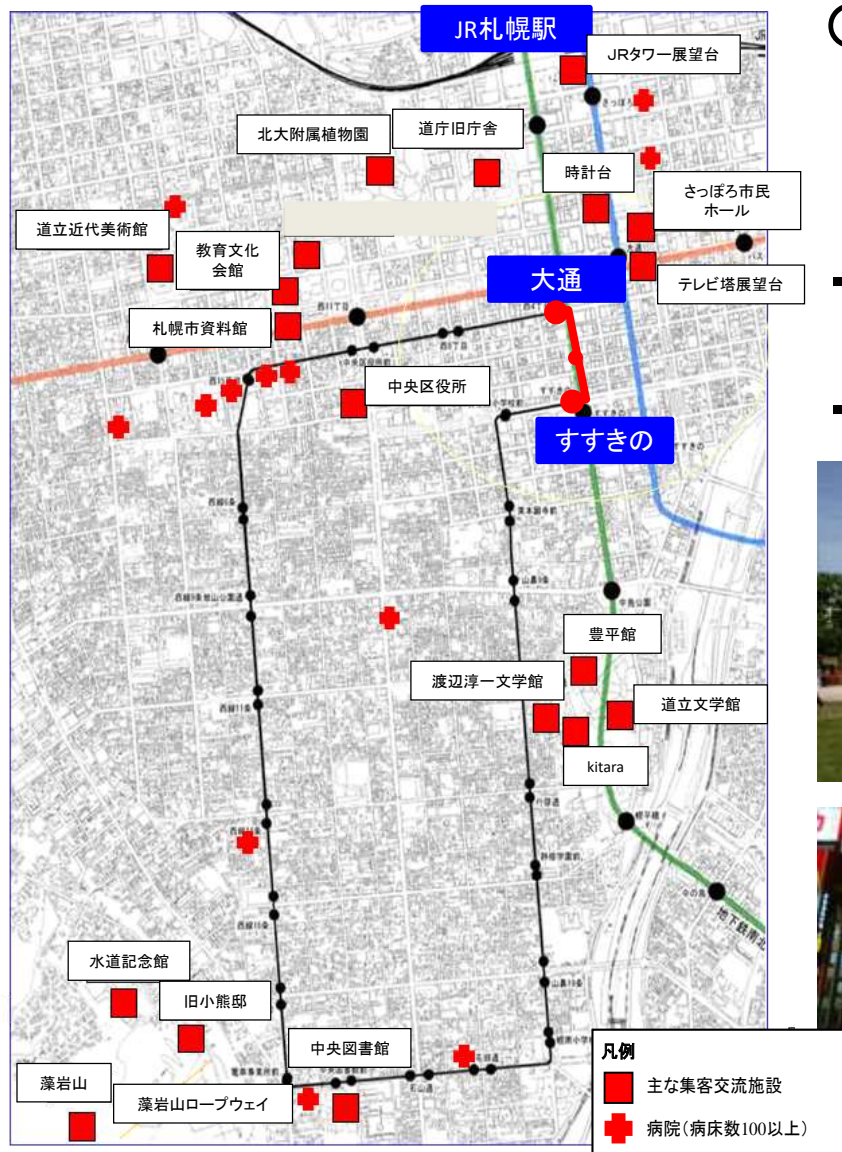
※平成29年度末時点



- 地下鉄
- - - JR
- 路面電車
- 新幹線



# 路面電車の位置づけ



○沿線には医療機関や中央図書館、コンサートホールKitaraなどの公共施設、藻岩山ロープウェイなどの観光施設が点在



- ・都心や都心周辺部での利便性の高い生活を支える
- ・観光客の足としても重要な役割を担う

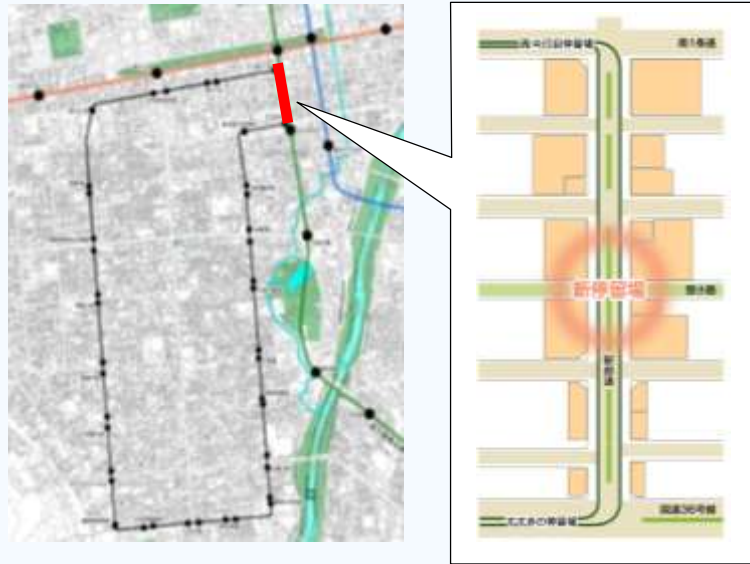


# 路面電車を活用したまちづくり



## ■路線のループ化

駅前通（にぎわいの軸）で路線のループ化  
サイドリザベーション方式の導入



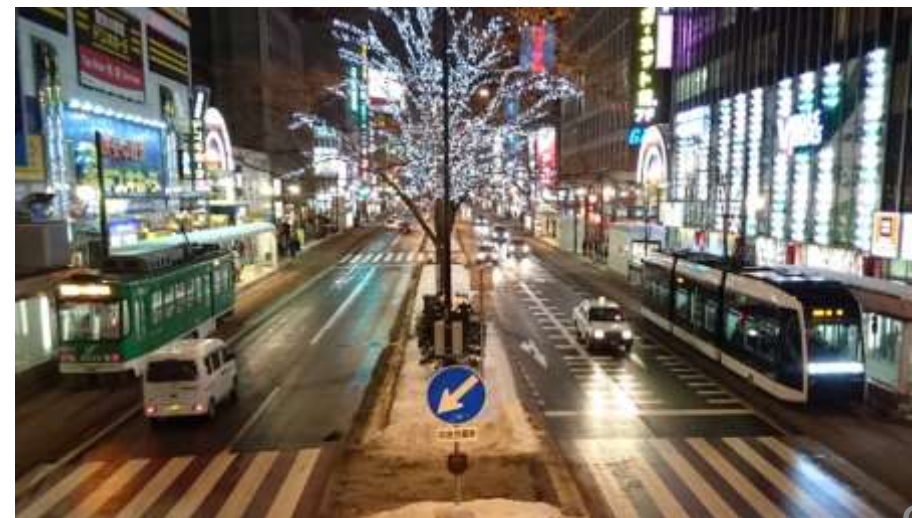
新停留場（狸小路電停）の設置



 GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞



平成27年12月20日ループ化開業



# 路面電車を活用したまちづくり



## ■ 低床車両の導入



ポラリス



ポラリス車内



シリウス



シリウス車内

# 路面電車を活用したまちづくり



## ■ 既設線の機能向上

### ○ 停留場のバリアフリー化



### ○ ICカードの導入

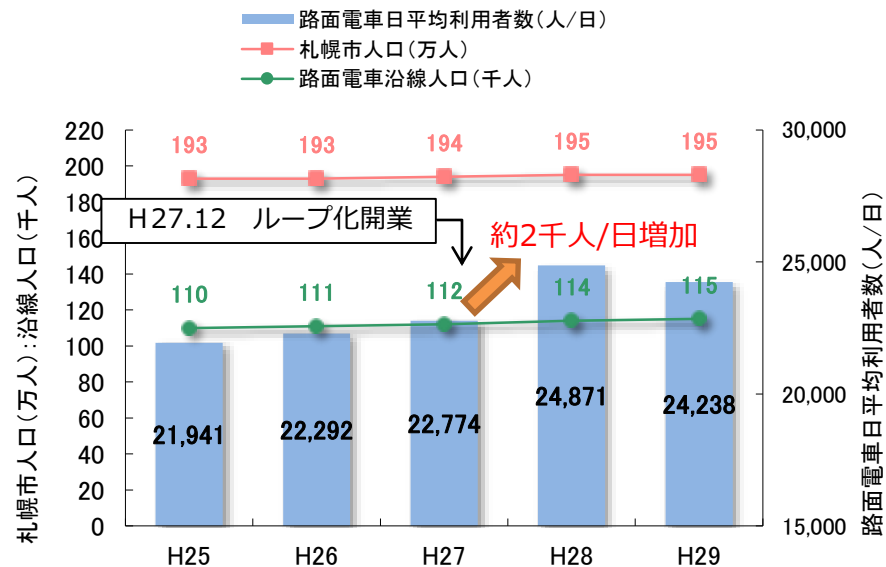


ICカード「SAPICA」

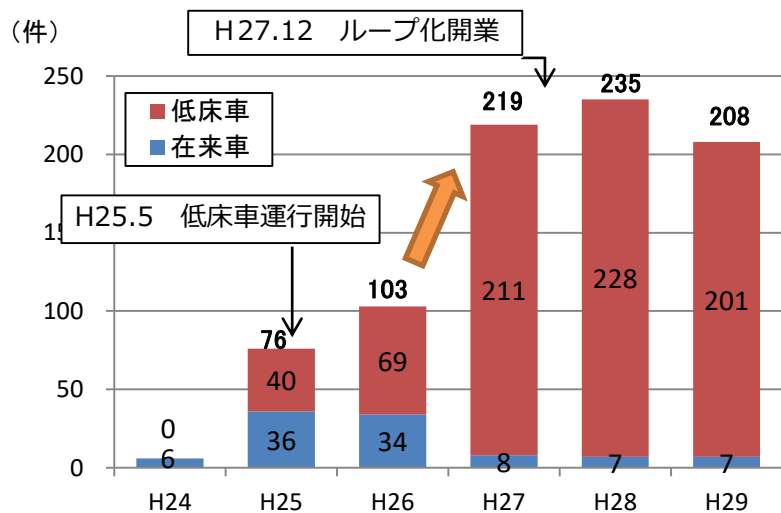
### ○ 情報提供システム



# ループ化事業の効果



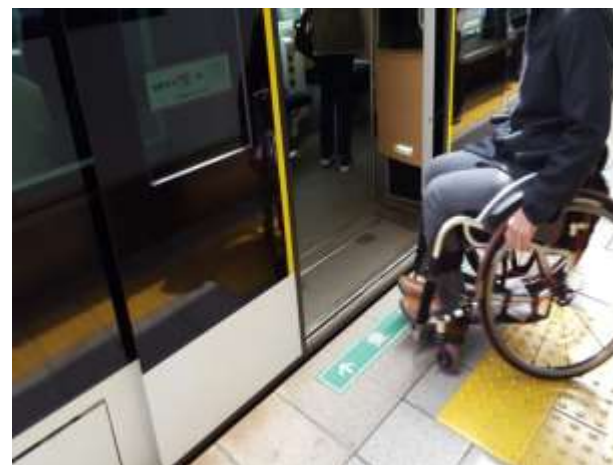
路面電車利用者数の増加



車いす利用者数の増加



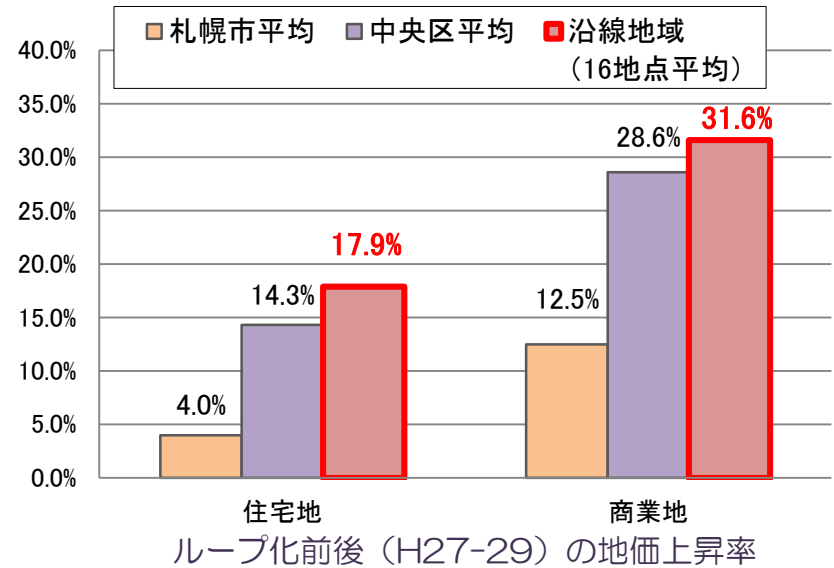
利便性の向上



# ループ化事業の効果



都心部の魅力的な景観を形成



沿線地価の上昇・都心部の活性化



## ■道路拡幅と整合を図った停留場のバリアフリー化

- ・車両との段差解消
- ・電停幅員の確保
- ・スロープ、手すりの設置



改修前

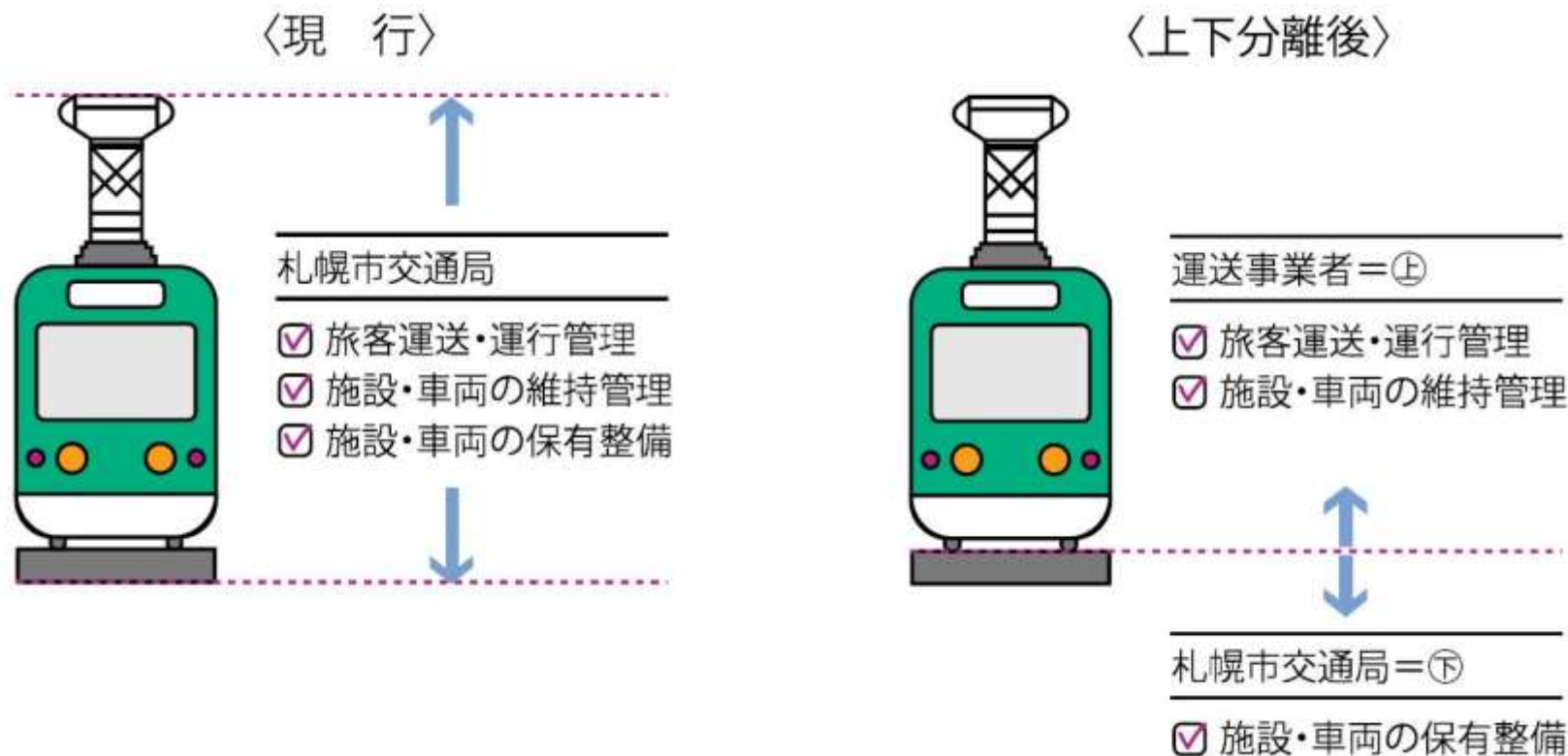


改修後



## ■上下分離の導入

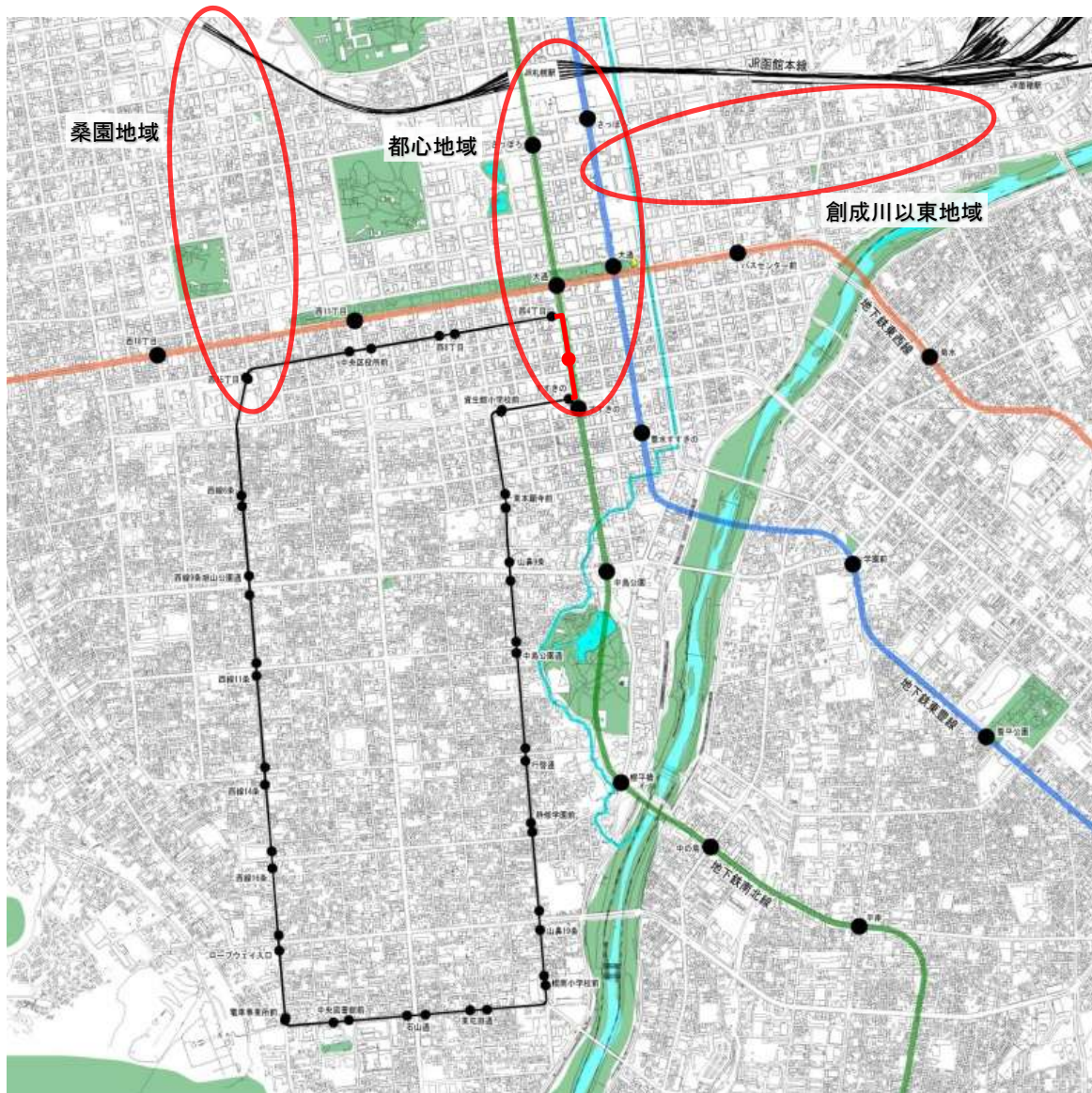
- 上下分離とは、旅客運送主体と施設・車両の保有整備主体を切り分け、それぞれが運送、整備の免許（特許）を取得して事業を営む仕組み
- 路面電車事業に上下分離を導入することで、経営基盤の強化、安全管理体制の維持・継続、新たな事業者による利用者サービスの向上などを図る
- 札幌市では、上下分離を令和2年度（2020年度）に導入するための準備を進めている







## ■ 延伸の検討



「都心」、「創成川以東」  
「桑園」の3地域への路線  
延伸について検討を進めて  
いる。

# ご清聴ありがとうございました

